

### 1. 化学品及び会社情報

#### 製品特定名

化学品の名称 : Speed Tec Petrol  
製品コード : 20878 - 250 mL

#### 推奨用途及び使用制限

推奨用途 : 添加剤

#### 会社情報

LIQUI MOLY GmbH  
D-89081 ドイツ Ulm-Lehr  
Jerg-Wieland-Str. 4  
T (+49) 0731-1420-0 - F (+49) 0731-1420-88  
SDS 担当の有資格者の電子メールアドレス: sds@gbk-ingelheim.de

#### 緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : +49 (0) 6132 / 84463 (GBK GmbH, Ingelheim)

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分 4
健康有害性	吸引性呼吸器有害性	区分 1
環境有害性	水生環境(急性)	区分 2
	水生環境(慢性)	区分 2

絵表示 (GHS-JP)



GHS08



GHS09

注意喚起語 (GHS-JP) : 危険

含有 : 炭化水素、C10-C13、n-アルカン、イソアルカン、環状結合、< 2 %芳香族化合物; 炭化水素、C11-C14、n-アルカン、イソアルカン、環状、芳香性 (2-25%)

危険有害性情報 (GHS-JP) : 可燃性液体 (H227)  
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ (H304)  
長期継続的影響によって水生生物に毒性 (H411)

#### 注意書き (GHS-JP)

安全対策 : 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。  
(P210)  
環境への放出を避けること。(P273)  
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置 : 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。(P301+P310)  
飲み込んだ場合、吐かせないこと。(P331)

保管 : 施錠して保管すること。(P405)

廃棄 : 内容物／容器を地域および国の規則に従ってに廃棄すること。(P501)

### 3. 組成及び成分情報

製品情報 : 混合物

名前	濃度	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
炭化水素、C10-C13、n-アルカン、イソアルカン、環状結合、< 2 %芳香族化合物	>= 80%				64742-48-9
炭化水素、C11-C14、n-アルカン、イソアルカン、環状、芳香性(2-25%)	1 - 10%				64742-81-0
芳香族炭化水素、C10、< 1% ナフタレン	1 - 10%		(3)-7		64742-94-5

### 4. 応急措置

#### 応急措置

応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。  
気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水／シャワーで洗うこと。  
汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。

眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。

飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。  
直ちに医師の診察を受ける。

#### 急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 飲み込んだ場合 : 肺水腫のリスク。

#### その他の医学的アドバイスまたは治療

医師に対する特別注意事項 : 対症的に治療すること。

### 5. 火災時の措置

適した消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤 : 多量のウォータージェット

火災危険性 : 引火性液体及び蒸気。

火災時の危険有害性分解生成物 : 炭素酸化物(CO、CO2)、  
酸化窒素、  
炭化水素、  
有毒熱分解製品、  
引火性および爆発性の蒸気-空気混合物を形成することがある。

消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。  
自給式呼吸器。  
完全防護服。

### 6. 漏出時の措置

#### 非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。

裸火、火花禁止、禁煙。

### 緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。

### 環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。  
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

### 封じ込め及び浄化方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。  
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。  
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。—禁煙。  
容器を接地すること/アースをとること。  
火花を発生させない工具を使用すること。  
静電気放電に対する予防措置を講ずること。  
引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。  
防爆型装置を使用する。

衛生対策 : 個人用保護具を着用する。  
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
製品取扱い後には必ず手を洗う。

### 保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。  
涼しいところに置くこと。  
容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。

技術的対策 : 容器を接地すること/アースをとること。

混触禁止製品 : 酸化剤。

熱及び発火源 : 高温、直射日光を避ける。

包装材に関する特別な規則 : 他の容器に移し替えないこと。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

手の保護具 : 柔軟クリームを塗る。この推奨は実験室条件下における化学的適合性および EN 374 準拠テストにのみ基づく。製造業者が指定する浸透性と浸透時間を遵守する。手袋素材は破過時間、透過速度、劣化等を考慮して選択する。

タイプ	素材	透過	厚さ (mm)	浸透	規格
適切な保護手袋。	ニトリルゴム (NBR)。ポリビニルアルコール (PVA)。フルオロエラストマー (FKM)。バイトン製。	6 (> 480 分)。	0,4		EN 374。

眼の保護具 : サイドシールド付き安全メガネ。密着性の高い安全ゴーグル。安全メガネ。

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

機器	フィルタタイプ	条件	規格
フィルター付きマスク。	タイプ A - 高沸点 (>65°C) の有機化合物。	空気中の濃度 > 暴露限界の場合。	EN 14387。

環境への暴露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 液体
色	: 淡褐色
臭い	: 特有の臭気
蒸発速度 (酢酸ブチル = 1)	: 非該当
引火点	: 63 ° C
燃焼性 (固体、気体)	: 非該当
爆発範囲 (上限、下限) (g/m <sup>3</sup> )	: 非該当
密度	: 0.82 g/ml
溶解度	: 不溶性。
爆発特性	: 物質は爆発性ではない。
爆発範囲 (上限、下限) (g/m <sup>3</sup> )	: 非該当
爆発限界 下限 (LEL)	: 0.7 炭化水素、C10-C13、n-アルカン、イソアルカン、環状結合、< 2 % 芳香族化合物
爆発限界 上限 (UEL)	: 6 炭化水素、C10-C13、n-アルカン、イソアルカン、環状結合、< 2 % 芳香族化合物
動粘性率:	: < 7 mm <sup>2</sup> /s

## 10. 安定性及び反応性

反応性	: 引火性液体及び蒸気。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は検出されていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: 強力な酸化剤。
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分外。
急性毒性 (経皮)	: 区分外。
急性毒性 (吸入)	: 区分外。

# Speed Tec Petrol

バージョン: 2.1 MSDS 番号: 10693-0055

## 芳香族炭化水素、C10、 < 1% ナフタレン (64742-94-5)

LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg
LD50 経皮 ウサギ	> 2 ml/kg
LD50 経皮	3160 mg/kg
LC50 吸入 ラット (mg/l)	> 590 mg/m <sup>3</sup>

皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分外。
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 区分外。
呼吸器感作性	: 区分外。
皮膚感作性	: 区分外。
生殖細胞変異原性	: 区分外。
発がん性	: 区分外。
生殖毒性	: 区分外。
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分外。
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分外。
吸引性呼吸器有害性	: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

## 12. 環境影響情報

生態系 - 全般	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。
水生環境(急性)	: 水生生物に毒性。
水生環境(慢性)	: 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

## 炭化水素、C10-C13、n-アルカン、イソアルカン、環状結合、 < 2% 芳香族化合物 (64742-48-9)

LC50 魚 1	2200 mg/l (暴露期間: 96 時間 - 種: ファットヘッドミノー [静止状態])
----------	--

## 芳香族炭化水素、C10、 < 1% ナフタレン (64742-94-5)

LC50 魚 1	19 mg/l (暴露期間: 96 時間 - 種: ファットヘッドミノー [静止状態])
LC50 魚 2	2.34 mg/l (暴露期間: 96 時間 - 種: ニジマス [静止状態])
EC50 ミジンコ 1	0.95 mg/l (暴露期間: 96 時間 - 種: オオミジンコ)
BCF 魚 1	61 - 159
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2.9 - 6.1

## Speed Tec Petrol

残留性・分解性	追加情報なし
---------	--------

## Speed Tec Petrol

生体蓄積性	追加情報なし
-------	--------

## 芳香族炭化水素、C10、 < 1% ナフタレン (64742-94-5)

BCF 魚 1	61 - 159
n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2.9 - 6.1

## Speed Tec Petrol

土壌中の移動性	追加情報なし
---------	--------

## 芳香族炭化水素、C10、 < 1% ナフタレン (64742-94-5)

n-オクタノール/水分配係数(Log Pow)	2.9 - 6.1
オゾン層への有害性	: 区分外。
その他の有害な影響	: 追加情報なし

## 13. 廃棄上の注意


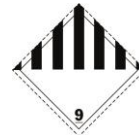
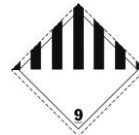
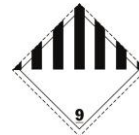
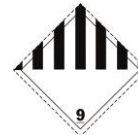
廃棄方法	: 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を破棄する。
汚染容器及び包装	: 容器内の残余物は除去する。

廃棄または焼却処分よりリサイクルが好まれる。  
洗淨不可能な包装は内容物と同様に廃棄すること。

**追加情報**

推奨下水処理 : 推奨されない。  
追加情報 : 引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。

**14. 輸送上の注意****国際規制**

陸上輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)	内陸水路輸送 (ADN)	鉄道輸送 (RID)
<b>国連番号</b>				
3082	3082	3082	3082	3082
<b>国連正式品名</b>				
環境有害物質 (液体)	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N. O. S. (Hydrocarbons, C10, aromatics, < 1% naphthalene)	Environmentally hazardous substance, liquid, n. o. s. (芳香 族炭化水素、C10、< 1% ナフタレン)	環境有害物質 (液体) (芳香族炭化水素、C10 、< 1% ナフタレン)	環境有害物質 (液体) (芳香族炭化水素、C10 、< 1% ナフタレン)
<b>輸送危険物分類</b>				
9	9	9	9	9
				
<b>容器等級</b>				
III	III	III	III	III
<b>環境有害性</b>				
環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ 海洋汚染物質 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ	環境有害性 : いいえ

海洋汚染物質 : いいえ  
特別な輸送上の注意 : 特別規定 375: 製品には陸上輸送規則(ADR、RID)は適用されない。  
緊急時応急措置指針番号 : 171

**国内規制**

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。  
航空規制情報 : 航空法の規定に従う。  
その他の情報 : 特別規定 375: 製品には陸上輸送規則(ADR、RID)は適用されない。

**15. 適用法令**

労働安全衛生法 : 第3種有機溶剤等 (施行令別表第6の2・有機溶剤中毒予防規則第1条第1項第5号)  
危険物・引火性の物 (施行令別表第1第4号)  
名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)  
石油ナフサ (政令番号: 330) (99.9%以上)  
消防法 : 第四類引火性液体 第二石油類 危険等級 III 炭化水素系添加剤  
船舶安全法 : 有害性物質 (危規則第2、3条危険物告示別表第1)

- 航空法 : その他の有害物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）
- 道路法 : 車両の通行の制限（施行令第19条の13、（独）日本高速道路保有・債務返済機構公示第12号・別表第2）

## 16. その他の情報

### 改訂情報

Section	変更アイテム	変更	コメント
	優先日。	変更。	
	改訂日。	変更。	
	消防法。	変更。	

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。